

研究課題番号	3RF-2204
研究課題名	サービス志向型サーキュラーエコノミービジネスの環境負荷削減ポテンシャル評価に関する研究
研究実施期間	令和4年度～令和6年度
研究機関名	東京大学
研究代表者名	木下 裕介

1. 委員の指摘及び提言概要

サービス志向型 CE ビジネスシナリオを作成・評価するための手法およびツールを開発することを目標に、とくにバイクシェアリングビジネス、洋服レンタルビジネス等を実践する事業者との連携から各種データを収集すること、作成シナリオに対し消費者受容性や環境性の観点から評価することで、政策・施策等を提示する方向性のもと進められている。企業が実際に行う CE ビジネスのデータから解析を行っているため、環境施策への反映可能性が高くなるものと評価される。論文および学会発表による成果公表も積極的である。今後は、CE ビジネス全体のどの領域で消費者行動を変容し得るのかについての方向性を提示するとともに、環境負荷低減効果をより具体的かつ定量的に評価しわかりやすく示したうえで、政策への反映がなされることを期待したい。

2. 採点結果

評価ランク：A